

保護者・地域のみなさまへ

《令和元年度 1 学期》

## 学校評価の結果と2学期重点努力目標

豊川市立一宮中学校

令和元年度 1 学期の学校評価の結果について、ご報告いたします。

4月のPTA総会において、本年度の教育方針と重点努力目標をお示しました。本校では、全校体制でその目標を達成するように教育活動を進めています。

7月、生徒・保護者・教職員の三者に学校評価のアンケートを行いました。保護者アンケートにつきましては、個別懇談会の折にご協力くださり、ありがとうございました。

このアンケートの結果をさらに細かく分析し、新たに『2学期の重点努力目標』を設定しました。よい面はさらに伸ばし、好ましくない面は、一步でも改善するように努めていく所存です。今後ご協力をよろしくお願いいたします。

なお、本校のホームページにも載っていますので、ご覧ください。本校のホームページへのアクセスは、次の方法で行ってください。

「豊川市立一宮中学校」で検索してください

☆ホームページには、学校評価以外にも本校についてのいろいろな情報が載っています。ぜひ、ご覧ください。

一宮中学校 学校評価委員会

# 1学期を振り返って

実施日	主なできごと
4月 4日 (木)	平成31年度入学式・1学期始業式 ※新入生190名
4月10日 (水)	PTA委員会
4月11日 (木)	退任式 ※転任者7名
4月15日 (月)	避難訓練
4月18日 (木)	全国学力・学習状況調査 (3年)
4月20日 (土)	PTA総会
4月24日 (水)	家庭訪問
～26日 (金)	
5月 9日 (木)	PTA委員会
5月14日 (火)	<b>1年野外活動</b>
～16日 (金)	※旭高原少年自然の家で、飯ごう炊飯・ウォークラリー・校歌コンクール・キャンプファイヤーなどを楽しく、仲良く行いました。
5月18日 (土)	<b>第1回学校の日</b>
	授業参観：全学年で道徳の授業を公開
	講演会：講師に、殿木 道子氏を招き、「お互いを大切にするコミュニケーションづくり」を演題に、友達と上手に関わるスキルを身に受ける方法についてお話いただきました。
5月21日 (火)	中間テスト
5月25日 (土)	第1回資源回収
	※ご協力、ありがとうございました。
5月27日 (月)	前期教育実習開始 (～6/14)
5月29日 (水)	<b>2年職場体験学習</b>
～31日 (金)	※62の事業所に分かれて、働く喜びと苦勞を体験しました。
5月30日 (木)	<b>3年修学旅行</b>
～6月1日 (土)	※東京2泊で、国会議事堂・ディズニーランド・スカイツリーなどに行ったり、マイプランやクラスプランで楽しんだりして、よい思い出を作りました。
6月7日 (金)	スクラム結成式
	※スクラム活動の始まりです。各スクラムのテーマを発表しました。
6月26日 (水)	期末テスト
～28日 (金)	スマホ・ケータイ安全教室 (28日)
7月 6日 (土)	<b>市内総合体育大会</b>
～14日 (日)	
7月16日 (火)	1学期個別懇談会
～18日 (木)	
7月19日 (金)	1学期終業式

## 令和元年度 1 学期末「生徒アンケート」結果

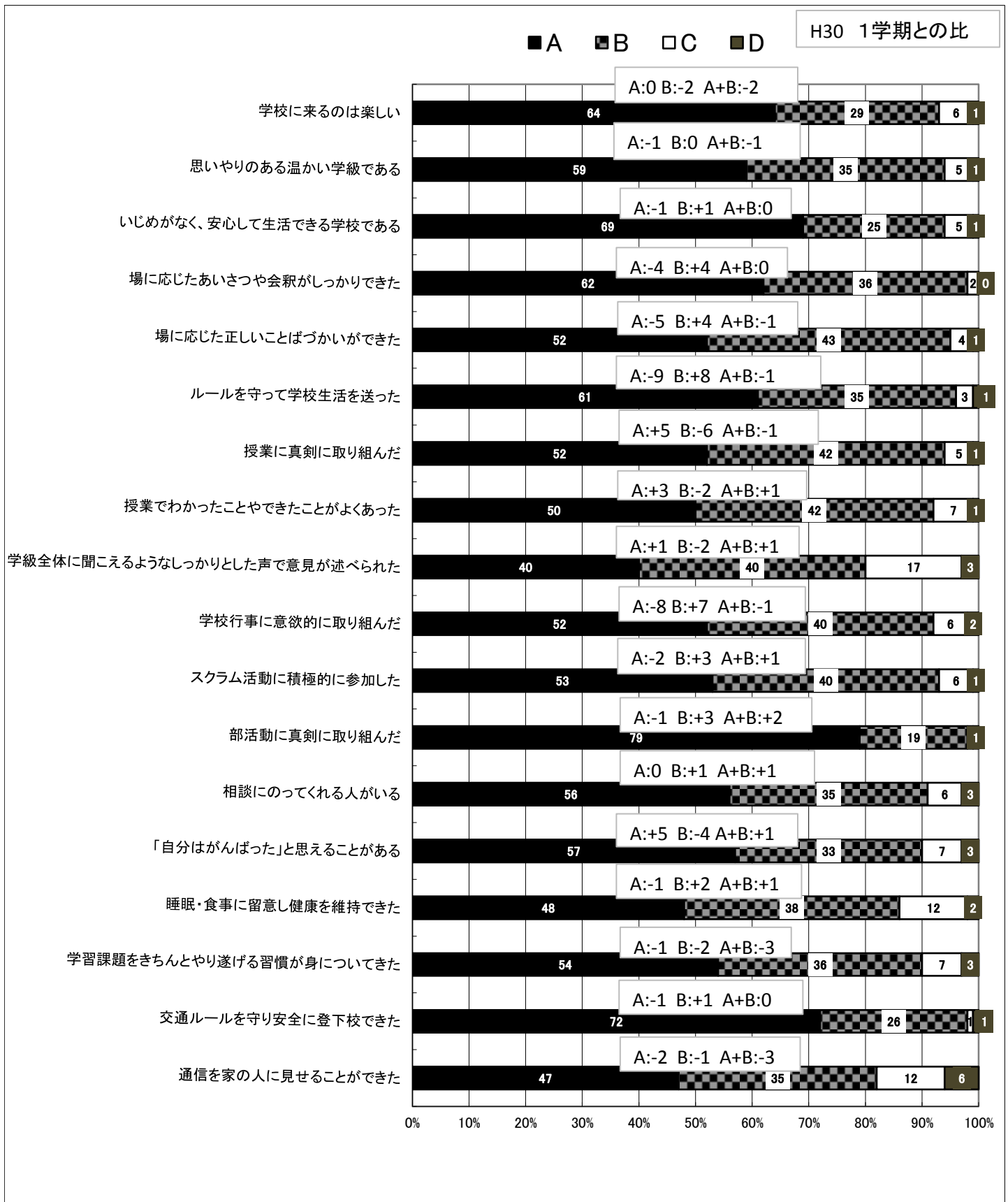
評価基準

A : そう思う

B : どちらかと言えばそう思う

C : どちらかと言えばそう思わない

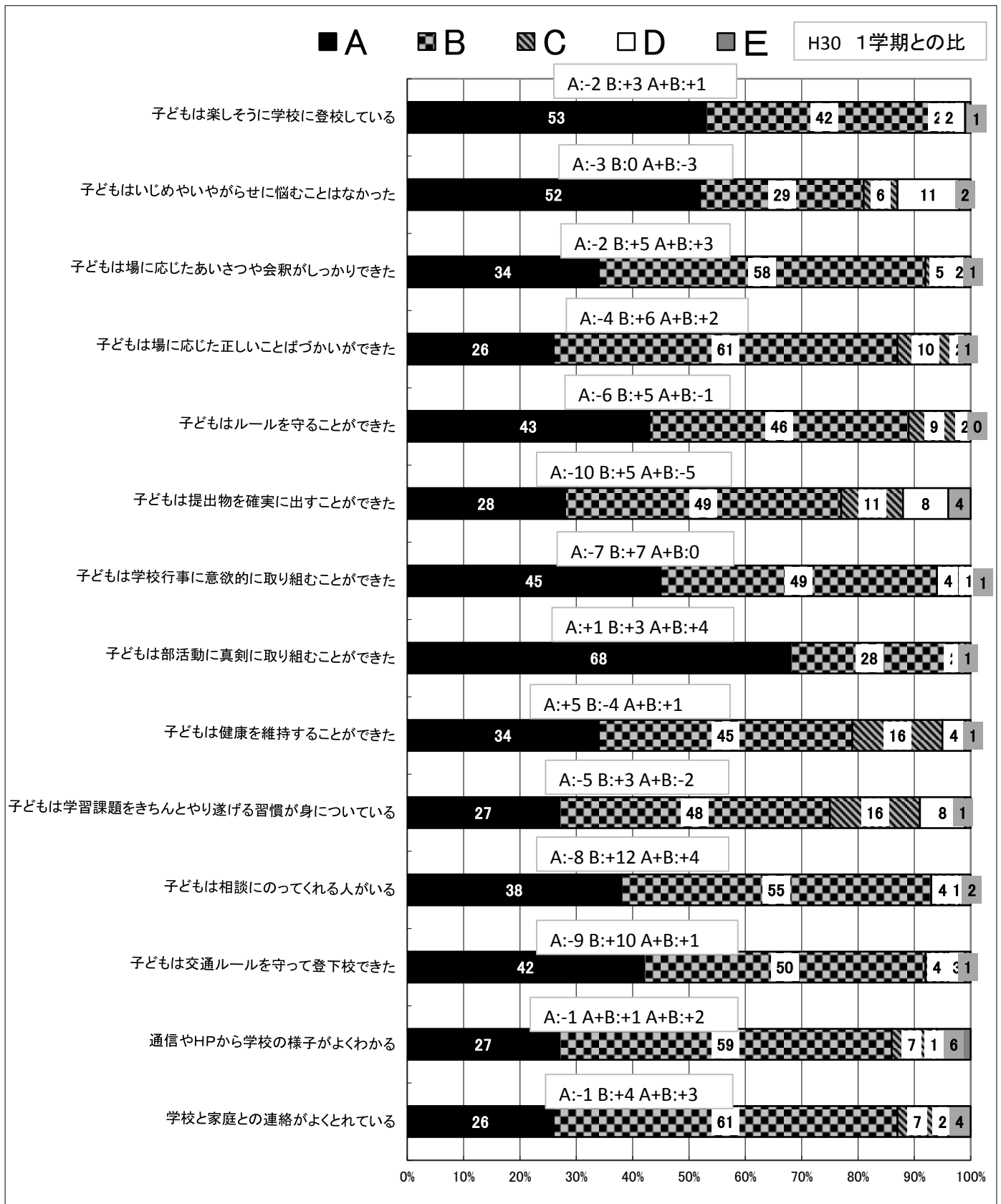
D : そう思わない



令和元年度1学期末「保護者アンケート」結果

評価基準

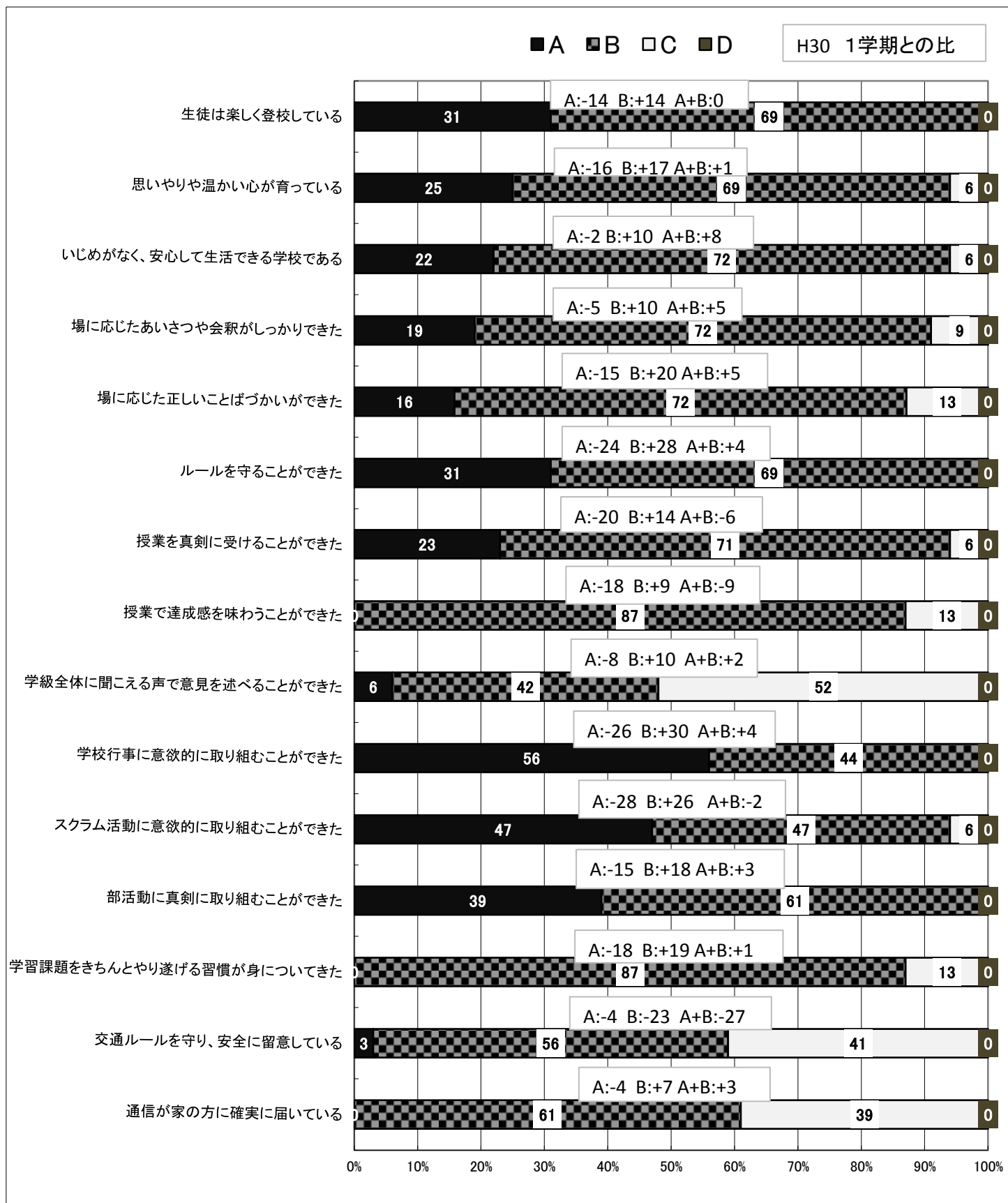
A : そう思う      C : どちらかと言えばそう思わない  
 B : どちらかと言えばそう思う      D : そう思わない      E : わからない



### 令和元年度1学期末「教職員アンケート」結果

評価基準

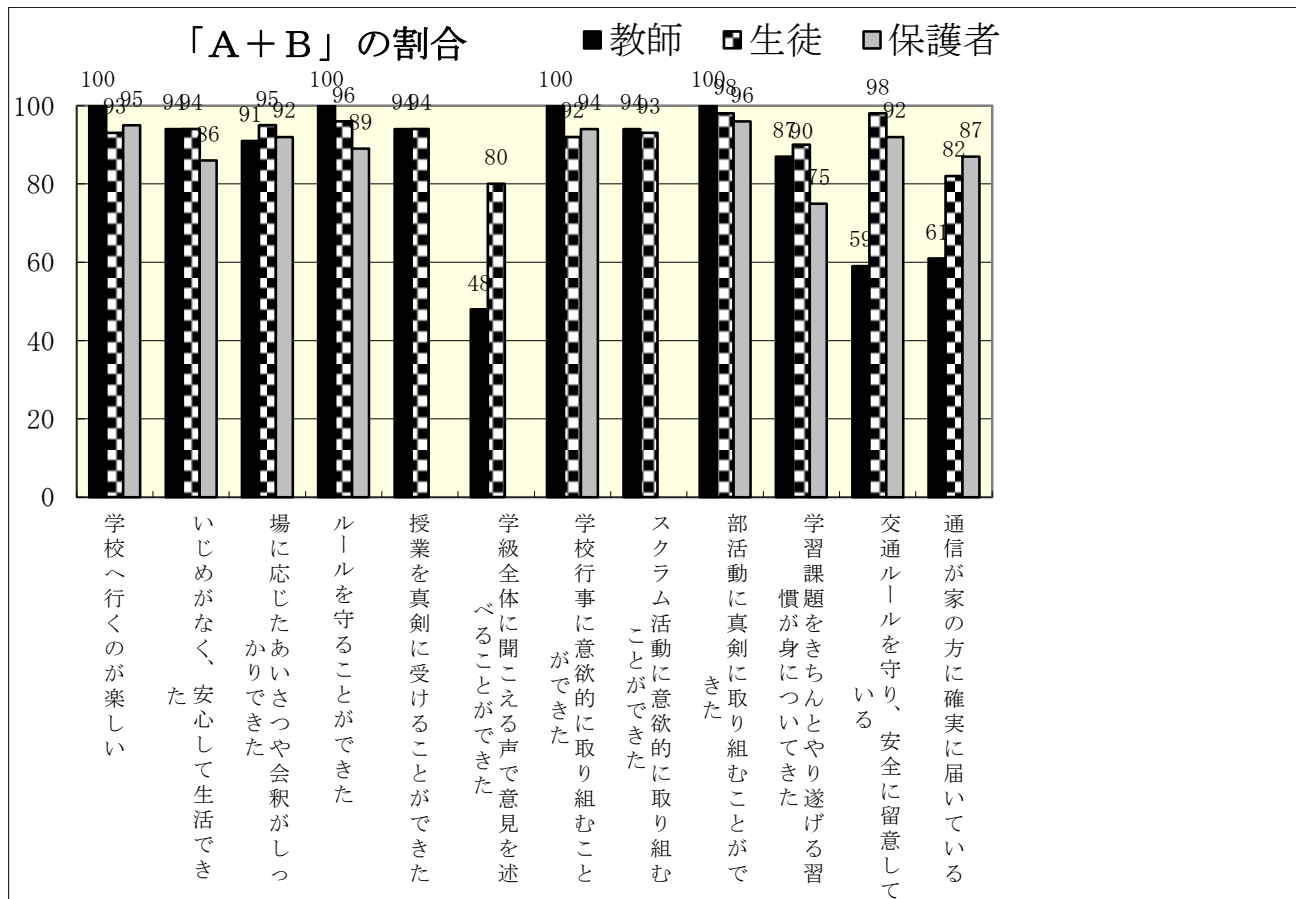
A : そう思う                      C : どちらかと言えばそう思わない  
 B : どちらかと言えばそう思う      D : そう思わない



令和元年度 1学期末アンケート結果（教職員・生徒・保護者比較）

※ A「そう思う」 B「どちらかと言えばそう思う」の合計で比較しました。

※ アンケートの内容から抜粋したものが載っています。



【コメント】

教職員・生徒・保護者の三者とも、A+Bの割合が85%以上という好ましい結果が表れた項目

「学校に行くのが楽しい」

「いじめがなく、安心して生活できた」

「場に応じたあいさつや会釈がしっかりできた」

「ルールを守って生活できた」

「学校行事に意欲的に取り組むことができた」

「部活動に真剣に取り組むことができた」

教師・生徒が85%以上の項目

「授業を真剣に受けることができた」

「スクラム活動に意欲的に取り組むことができた」

特に、「学校へ行くのが楽しい」「場に応じたあいさつや会釈がしっかりできた」「学校行事に意欲的に取り組むことができた」「部活動に真剣に取り組むことができた」「授業を真剣に受けることができた」「スクラム活動に意欲的に取り組むことができた」は、三者（二者）とも90%以上の高評価です。

授業については、参加意欲だけでなく理解度・満足度も生徒は昨年度同様90%以上であり、大変よい状況です。教師の満足度は研究発表に向け授業改善を試みている現状の中、昨年度よりやや数値が減

少ししました。あいさつについては、各学年のリーダー会や生徒会、PTA 活動の「あいさつ運動」の取り組みの効果が、三者とも 90%以上の高評価がありました。私たち教師も「率先垂範」の気持ちでみんなが居心地の良い学校になるように良いあいさつを、自然にできるようにしていきます。

「いじめがなく、安心して生活できた」の三者の数値が昨年よりも高まりました。数値が 100 になるように今後も「ライフノート」や教育相談活動、カウンセリングなどを通して、少しでも心が安らいたり、問題が解決したりするような取り組みを続けていきます。

#### 昨年度 1 学期との比較 (A+B の割合が 5%以上変化した項目のみ)

「いじめがなく、安心して生活できた」	→ 教師：+8%
「場に応じたあいさつや会釈がしっかりできた」	→ 教師：+5%
「場に応じた正しいことばづかいができた」	→ 教師：+5%
「授業を真剣に受けることができた」	→ 教師：-6%
「授業で達成感を味わうことができた」	→ 教師：-9%
「交通ルールを守り、安全に留意している」	→ 教師：-27%
「子どもは提出物を確実にだすことができた」	→ 保護者：-5%

生徒・保護者アンケートでは、ほとんどの項目で大きな変化は見られませんでした。教師アンケートにおいて、大きく変化している項目が見られました。特に授業に関する質問では、研究発表を次年度に控え、授業に対する取り組みの意識が高まっていることから、教師の目も厳しめに見えるように思います。課題であった「学級全体に聞こえる声で意見を述べることができた」については昨年度、数値が大幅に減少しましたが、今年度は若干ではありますが増加に転じました。授業研究などの機会を利用しながら、引き続き、グループやペア活動などの学習形態を工夫したり、生徒が考えやすい授業展開を考えたりすることで、自信をもって話せる生徒が増えるよう、継続的に指導していきます。

また、交通事故が多発した 1 学期だったので、交通ルールについての項目が大幅に減少しました。2 学期は交通事故 0 を目指して、安全意識を高める取り組みを考え、実行しなければと思います。引き続き、一斉下校の際は通学路の見回りを実施したり、下校時には校門付近で下校指導を行ったりしていきます。生徒はきちんとヘルメットを着用していますが、自転車の危ない乗り方や並進、道いっぱいに広がって歩くなど、交通マナーが守れないときがあります。生徒の交通事故を心配するとともに、地域の方に迷惑をかけないように指導していきます。また、通学路における危険箇所については、今後も市や警察などと連携していきます。

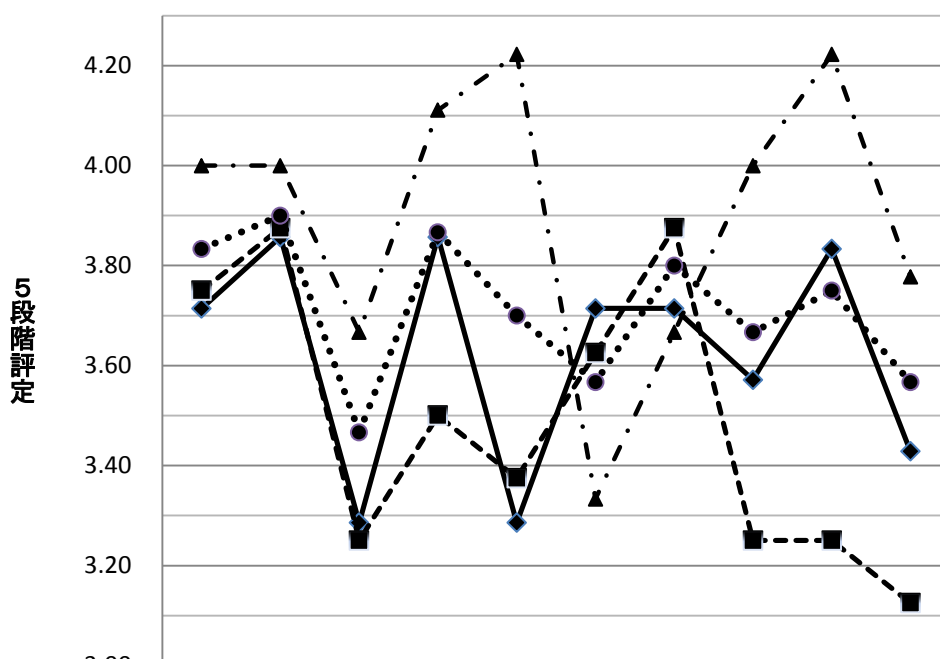
学校の様子については学校通信・学年通信・保健だよりなどを、お子様を通じてお知らせしています。また、ホームページでも積極的にお伝えしています。ぜひ、ご覧ください

☞「豊川市立一宮中学校」で検索してください。

今後も、学校と家庭・地域が連携をとり合い、生徒の健やかな成長を願って、教育活動を進めていこうと思います。ご家庭での会話の機会を大切にするなど、ご協力をよろしくお願いいたします。

# 1 学期 学校経営評価のまとめ

## 1 学期・学校経営評価



	1	2-1	2-2	2-3	3-1	3-2	4	5	6	7
◆ 1年	3.71	3.86	3.29	3.86	3.29	3.71	3.71	3.57	3.83	3.43
■ 2年	3.75	3.88	3.25	3.50	3.38	3.63	3.88	3.25	3.25	3.13
▲ 3年	4.00	4.00	3.67	4.11	4.22	3.33	3.67	4.00	4.22	3.78
● 全体	3.83	3.90	3.47	3.87	3.70	3.57	3.80	3.67	3.75	3.57

項目の全平均	
1～3年	3.69
全 校	3.71

昨年度の全平均	
1～3年	3.60
全 校	3.58

アンケート内容	1. 教育目標の具現化に向けた取り組み (自ら学び、自ら考え、豊かな心を持って、たくましく生きる生徒の育成)
	2. 本年度の重点努力目標に対する具体的な取り組み
	(1) 生徒一人ひとりに生きる喜びと自信を持たせる心づくり (生徒指導)
	(2) 確かな学力と豊かなコミュニケーション能力づくり (学習指導)
	(3) 信頼される学校づくり
	3. 「学校運営機構」に対する取り組み
	(1) 校務分掌
(2) 部活指導	
4. 「現職研修」に対する取り組み	
5. 「教科指導」に対する取り組み	
6. 「学年経営」に対する取り組み	
7. 「学級運営」に対する取り組み	

- 全体としての評価が、昨年度1学期と比較して、大きく向上している。特に「2-(1) 生徒一人ひとりに生きる喜びと目標を持たせる心づくり」については、本校の研究のテーマとも関係が深く、全校を通じて積極的な取り組みが行われたことが分かる。また「4. 現職研修に対する取り組み」についても昨年度よりも大きく評価が上がっていることから、本校の研究が充実してきていることが分かる。
- 他の全ての観点が昨年度と比較して上回っている中で「2-(2) 確かな学力と豊かなコミュニケーション能力づくり」のみが昨年度の評価を若干下回った。アンケートによれば、学校や学年全体の学力は向上しているが、一人ひとりの生徒を見た場合、さらに指導を充実させ、基礎学力の定着を図る必要があるという教員の意見が多かった。本校の喫緊の課題として、各教科主任や学習担当を中心に学校体制で改善への方策を考えていきたい。



## 2学期の重点努力目標

令和元年9月2日  
豊川市立一宮中学校

### ◎ 年度当初にかかげた重点努力目標と【1学期アンケート結果】〈昨年度1学期末との比較〉

#### ア 生徒一人ひとりに生きる喜びと自信をもたせる心づくり

安心感や信頼感に基づく生徒との温かな信頼関係を通して、生徒一人ひとりに自己肯定感と生きる喜びや自信を持たせる心づくりの充実に努める。

- ※ 生徒アンケート … (1) 学校に来るのが楽しい 【93%】〈95%〉  
(2) 温かな学級である 【94%】〈95%〉  
(3) いじめなく安心して生活できる 【94%】〈94%〉  
(14) 自分がんばったと思う 【90%】〈89%〉
- ※ 保護者アンケート… (1) 楽しそうに登校している 【95%】〈94%〉
- ※ 教師自己評価 … 2-1 生徒一人ひとりの心づくり 【3.90】〈3.56〉

#### イ 確かな学力と豊かなコミュニケーション能力づくり

落ち着いて授業に取り組める機会を保障し、できた満足感や達成感を味わわせながら確かな学力を身につけさせ、自ら進んで堂々とわかりやすく自分の考えを述べたり仲間の考えをしっかりと受け止められる生徒の育成をめざす。

- ※ 生徒アンケート … (7) 授業に真剣に取り組む 【94%】〈95%〉  
(8) 授業でわかった・できた 【92%】〈91%〉  
(9) しっかり意見が述べられる 【80%】〈81%〉
- ※ 保護者アンケート… (6) 提出物が確実に出せる 【77%】〈82%〉  
(10) 学習課題がやり遂げられる 【75%】〈78%〉
- ※ 教師自己評価 … 2-2 確かな学力と豊かなコミュニケーション能力づくり 【3.47】〈3.63〉

#### ウ 信頼される学校づくり

明るく健康的な校内環境の中で、生徒たちを授業・部活動・学校行事などに意欲的に関わらせ、健康的に活動し成長していく姿の公開に努め、生徒・保護者・地域から信頼される学校をめざす。

- ※ 学校公開（授業参観等） … 4/20 PTA総会、5/18 第1回学校の日
- ※ 情報発信（おたより） … 1年（7号）、2年（12号）、3年（6号）、学校（5号）、食だより（4号）、保健（7号）、進路（3号）、ホームページ（随時更新）
- ※ 生徒アンケート … (4) あいさつや会釈ができる 【98%】〈98%〉  
(17) 交通ルール・マナーを守っている 【98%】〈98%〉
- ※ 保護者アンケート… (13) 学校の様子がよくわかる 【86%】〈84%〉  
(14) 学校と家庭の連携がよい 【87%】〈84%〉
- ※ 教師自己評価 … 2-3 信頼される学校づくり 【3.87】〈3.85〉

#### エ 気持ちにゆとりがもてる環境づくり

教員の超過勤務を減らし、健康的に教育活動に従事できるよう環境改善を図る。

超過勤務の状況(1学期平均) 80時間超 【50.0%】〈54.5%〉 100時間超 【15.6%】〈32.1%〉

以上の結果をふまえた2学期の重点内容

#### ア 生徒一人ひとりに生きる喜びと自信をもたせる心づくり

どの項目も昨年度とほぼ同じ結果となっています。学校に来るのが「楽し」く、「いじめなく安心」できる学校生活の現状を継続しつつ、ごく少数ですが不安な思いを抱いている生徒がいることを忘れず、今後も常に生徒の様子に目を向け、きめ細かな生徒支援を継続します。

#### イ 確かな学力と豊かなコミュニケーション能力づくり

いずれの項目も、ほぼ昨年並の結果でしたが、提出物を出せていないと感じる保護者の割合が増加しています。また、教師側は厳しい自己評価を下しています。日々の授業をはじめ教育活動全般を通して、自分の意見をしっかりともち、堂々と発表できる生徒を育てていくことに、一層力を入れていきます。

#### ウ 信頼される学校づくり

いずれの項目も、昨年度並みか、やや上回る良好な結果となりました。今後も、あいさつや交通ルール遵守等、教師自ら率先して指導に取り組み、かつ学校からのタイムリーな情報提供を怠らず、生徒・保護者との一層の信頼関係を築くことができるよう、取り組んでいきます。

#### エ 気持ちにゆとりがもてる環境づくり

昨年度よりも減少していますが、今後も業務の効率化に努め、超過勤務時間の減少に努力します。